

2022年10月例会 涸沼一周ウォーク

開催日： 2022年10月5日（水）
集合場所： 鹿島臨海鉄道大洗鹿島線大洗駅
 駐車場案内： 駅前及び周辺駐車場有り
集合時間： 8時30分～9時00分
開会式： 9時00分～9時15分
コース・距離： 大洗駅→広浦公園→涸沼自然公園→親沢公園→網掛公園→
 いこいの村涸沼→涸沼駅→夕日の郷松川→大洗駅
 涸沼駅：23km、大洗駅：31km（涸沼駅迄団体歩行）
ゴール時間： 涸沼駅； 15時頃、 大洗駅 17時頃

ラムサール条約登録湿地 涸沼 （ウィキペディアより引用）

約6000年前、本州東海岸の海面上昇により入り江が出現した。その後、川から運搬されてきた砂の堆積により入り口が狭くなり、汽水湖になった。海水は満潮の時に那珂川と涸沼川を通じて河口から10km上流にある涸沼に流れ込み、淡水と混ざり合う。

涸沼は、絶滅危惧種のカササギやオオワシなど、多くの生物の生息地である。涸沼では88種以上の鳥類が観察されており、冬にはマガモやスズガモなどの1万羽以上のカモ類が、採餌や就埒のために飛来する。特に涸沼で越冬するスズガモの個体数は年平均約5000羽と推定されており、東アジアの個体数の1%以上を占めている。また、涸沼はヤマトシジミ、ハゼ、イシカリワカサギなどの汽水魚や貝類の生産地でもある。



涸沼（認定：2015年5月）

ラムサール条約

名称：特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約

締約国数：168ヶ国（平成27年5月現在）

国内登録湿地：50ヶ所 148,002ha

登録の要件

- ・国際的に重要な湿地であること（条約で示された基準に該当すること）
- ・国の法律（自然公園法、鳥獣保護法等などにより将来にわたって自然環境の保全が図られていること）
- ・地元住民などから登録への賛意が得られていること

参加費 会員 200円 非会員 300円
問合せ 戸田 090-9831-3703

注意事項 参加者は万全な健康管理のもとにご参加下さい。当日はマスク着用、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

以上